

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第1区分

【発行日】平成23年9月22日(2011.9.22)

【公表番号】特表2010-535698(P2010-535698A)

【公表日】平成22年11月25日(2010.11.25)

【年通号数】公開・登録公報2010-047

【出願番号】特願2010-520317(P2010-520317)

【国際特許分類】

C 01 B	31/08	(2006.01)
B 01 J	21/18	(2006.01)
B 01 J	37/12	(2006.01)
B 01 J	37/08	(2006.01)
C 07 C	17/25	(2006.01)
C 07 C	21/18	(2006.01)
C 07 B	61/00	(2006.01)

【F I】

C 01 B	31/08	Z
B 01 J	21/18	Z A B Z
B 01 J	37/12	
B 01 J	37/08	
C 07 C	17/25	
C 07 C	21/18	
C 07 B	61/00	3 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成23年8月2日(2011.8.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

安定化した無機物質を除去した活性炭の存在下においてヒドロフルオロクロロアルカンを脱塩化水素することを含む、フッ素化アルケンの製造方法であって、

ヒドロクロロフルオロアルカンが、1,1,1,2-テトラフルオロ-2-クロロプロパン、1,1,1,2-テトラフルオロ-3-クロロプロパン、1,1,1,3-テトラフルオロ-3-クロロプロパン、1,1,1,3-テトラフルオロ-2-クロロプロパン、1,1,1,2,3-ペンタフルオロ-2-クロロプロパン、1,1,1,3,3-ペンタフルオロ-3-クロロプロパン、1,1,1,3,3-ペンタフルオロ-2-クロロプロパン、1,1,1,2,3,3-ヘキサフルオロプロパン-2-クロロプロパン、及び1,1,1,2,3,3-ヘキサフルオロ-3-クロロプロパンからなる群から選択される、方法。

【請求項2】

フッ素化アルケンが2,3,3,3-テトラフルオロプロペンである、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

安定化した無機物質除去した活性炭が、塩酸及びフッ化水素酸からなる群から選択される少なくとも1種類の酸の存在下で無機物質除去されている、及び/又は、硝酸及び過酸

化水素からなる群から選択される少なくとも1種類の液相酸化剤の存在下で酸化されている、及び／又は、O₂及びCO₂からなる群から選択される少なくとも1種類の気相酸化剤の存在下で酸化されている、請求項1に記載の方法。